

山中湖村の夜明けは近い

みんなで変えよう！ 土建と利権

あなたの誇れる一票で村が変わります

いよいよ、山中湖村の夜明けをかけた村長選挙が告示されようとしています。

今度の選挙の意味合いは、長年の土木公共事業中心の村政から、住民の暮らしを大切にすることをできるか否かの分岐点なのです。

利権の噂や側近政治からくる不透明でワンマンな政治手法を変え、公平でガラス張りの政治を実現させなくてはなりません。この村政を刷新しようとする村民の願いと、

これまでの利権争奪の既得権益を、なんとか守ろうとする『力』との戦いでもあります。

この『力』の政治は、少し前までは近隣市町村にもみられましたが

、残念ながら、今は、南都留郡内を見渡しても、我が山中湖村だけではないでしょうか。

どの自治体も、住民主体の政治を取り戻しています。

隣の忍野村では、九月定例議会の内容を村内にテレビ放送し、十月には村長が住民との直接対話集会を開催しています。

最大のチャンスを生かそう！

今日までの選挙戦の前半を見てみると、村政の現状や将来を考へることをそっちのけで、リストラをちらつかせたり、下請けに指令をだして強引に個票を集めています。「返事をしろ」とか「署名しろ」とか、まったく人権無視です

これらは全て選挙違反の対象です。

こんなことをしていると、山中湖村は取り残されてしまいます！



財政を健全に ガラス張りの村政へ 元気な観光地に

今回の選挙では、大勢のご婦人方と青年たちが、自発的に立ち上がっています。今までこんな動きがあったでしょうか？「村を変えよう！」という願いを大きくひびかせて、必ず実らせましょう。

財政再建で見えるもの

話題の財政の健全化とは、借金返済だけではありません。バランスのとれた財政になれば、次のような積極財政への施策が可能になります。

- ◎ 既存施設の収益体質を向上
- ◎ 教育奨学金制度の設立
- ◎ 事業再生支援基金の設立
- ◎ 情報インフラの全村整備
- ◎ 福祉ネットワークの拡充

しかも、他力的な財政から自立した財政をめざすことにより、村民の暮らしと事業の両輪を底上げすることができま。

観光政策面も、財政基盤の安定が大前提であり、施設の建設より

運営の英知が問われています。そのためには、住民の経験と知恵を結集して組織化すべきです。

税金の平等性と公平性

税金は、課税の平等性と使い方の公平性が何より大切です。この点につき多くの方々から疑問点や問題点を指摘されています。今後、も住民が、納得できる方向に、一議員として最善を尽くします

◎中傷ビラに一言

ビラの作成者は、起債残高の実情を認めており、平成十五年度以降の決算書等は、まだ議会にも報告されていないため、数値の根拠が不明であり、十五年度以降の返済グラフは、単なる予測値に過ぎません。

●知っていますか？

投票場で「票」の見せ合いや書いた票の確認をする行為は、**犯罪**です。

『公職選挙法』第228条（投票干渉罪）
 「投票所、又は開票所において正当な理由がなくて選挙人の投票に干渉し、又は被選挙人の氏名を認知する方法を行つた者は、1年以下の禁錮、又は30万円以下の罰金に処する。」

注：投票の自由、投票の秘密は、絶対に守られなければなりません。今回はみなさんの「自由な投票」が保障できるよう、関係各方面に監視と協力を要請しています。
 絶対、誘惑に負けないで下さい。